

釧路工業高校で『出前授業』を実施



去る、8月27日（金）釧路工業高等学校で昨年に続き二回目の出前授業を行い、電子機械科1年生の生徒39名が授業に参加しました。

この日は、釧路トヨタ自動車(株)、ネットトヨタ釧路(株)、東北北海道ホンダ(株)、東北北海道日野自動車(株)釧路支店から9名の方にお手伝い頂き、1時間目は振興会職員が担当し、現在の自動車技術や整備業界についての紹介、2～4時間目は4グループに分かれ、屋外でディーラー4社による実車を使っでの授業を行いました。

学校敷地内に6台の車両及びベンチエンジンが並び、レクサス LS500h に搭載された最新技術やスープラのエンジン音の確認、プリウス PHV やプロフィアトラクターヘッド（大型車）の構造や先進安全機能についての解説、新型 VEZEL や N-BOX では、SUV や軽自動車の魅力や性能を紹介した他、ベンチエンジンを使用し、生徒達が実際のエンジンに触れながらガソリンエンジンの仕組みを学んでいました。

また、各ディーラーのブースでは生徒が外部診断器を操作しての点検作業や、生徒全員が車両に乗車するなど、とても貴重な体験になったと思います。 今回の出前授業を通じて、一人でも多くの生徒が自動車整備業界に興味を持ち、2年生のインターンシップに繋がる事を願います。



